

でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん



あひみ先生

発行：きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）

難聴児童交流会



7月30日（土）、児童9名と保護者、担任の先生が本校に集い、交流会を行いました。

児童の交流では、自己紹介の後、2つのレクリエーションをしました。3人のチームで協力しながらより高く積み上げる『ロールペーパー積み競争』では、崩れないように声を掛け合いながら積む様子が見られました。自分の好きなことに関する問題を出し合う『〇×クイズレース』では、チーム内で相談して〇か×かを決めて答え、正解する度に歓声上がるほど盛り上がりました。「自分が作ったクイズを全員が当ててくれて嬉しかったです」というような感想が多く聞かれ、楽しい交流のひとつになりました。

保護者部会では、生活や学習などで気になることについて情報交換をしたり話し合ったりしました。家庭学習の取組、聞こえないことの障がい認識、進路、ロジャーの活用の仕方などたくさん話題が出て、時間が足りないほどでした。保護者同士がつながりをもつための機会になったと感じました。



一側性難聴児の集い 8/6(土)



同じ聞こえにくさをもつご家族の会える機会と、同じ聞こえにくさをもつ成人の方の体験談を聞く機会として、今年度初めて「一側性難聴児の集い」を開催しました。本校きこえとことば支援センターで支援している一側性難聴のお子さんにご案内をし、また病院や関係機関からもこの会をご紹介いただいて参加者を募り、当日は児童生徒や保護者・きょうだい、難聴学級担任等、15名の皆さんがご参加くださいました。

お子さんの生い立ちや現況を丁寧にお話くださった自己紹介のあとは、参加者全員で「気が合いますねゲーム」で大いに盛り上がりました。初対面の皆さんとは思えないほどなじみ、和気あいあいとした雰囲気になったところで、当事者であるお二人の講師から体験談を伺いました。ご自身の生い立ちや気持ちの変化、どんな工夫をしてどうやって解決してこられたかなど、とても具体的な経験をお話いただきました。この講話のために、お母様から幼少期の様子やご家族の気持ちなどもお聞きくださったとのことでした。皆さんとても熱心に耳を傾け、講話後はたくさんの質問が挙げられました。「そうそう！」と共感し合うこともあれば、「私はそうじゃなかったよ」というケースもあり、聞こえ方も困り感も一人一人皆違うということもよく分かりました。補聴器や就学のこと等、参加者間で情報交換する場面もありました。

参加者の皆さんからは「同じ境遇のご家族、先生方に、いつでも相談できるという安心感ができた」「保護者同士の思いを確認する良い場になった」「子どもに聞いても分からない困りごとを言語化していただき、いろいろな発見があった」「気になっていたことを直接質問できてよかった」等々、前向きなご感想をたくさんいただきました。今後もこのような機会があれば参加したいという声も多く聞かれた、笑顔がいっぱいの時間でした。



聴覚障害教育担当者研修会 8/19(金)



2回目の開催となる今年度もコロナの感染拡大により、オンラインでの開催となりましたが、県内小、中、特別支援学校から11名の先生方にご参加いただきました。

研修Ⅰ 聴覚障害教員から学ぶ「これまでを振り返って」 講師 中学部教諭 加賀谷 衿子

自らの障害理解の仕方、通級による指導の良い点、家族との関わり、高等部から入学した聾学校で学んだこと、難聴学級に望むことなどを自身の生き立ちを振り返っての講話でした。

研修Ⅱ 話題提供と情報交換

- 1 「ことばや表現を広げる工夫～身近な経験を題材にした指導」
- 2 「難聴生徒への英語学習における支援」
- 3 「伝えたら…分かった！～難聴理解学習の実践より」

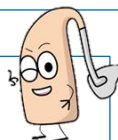
1, 2は、きこえとことば支援センターの職員から、3は秋田市立牛島小学校小野るみ子先生から話題提供をいただきました。

参加者のアンケートからは、「困り感を捉えることが必要という認識を深め、どのような手立てが必要かを再考することにつながった」、「具体的な実践例を今後の参考にしたい」「英語の学習の留意点がよく分かった」「自立活動の計画の立て方が参考になった」などの感想が寄せられました。

参加できなかった方で資料をお読みになりたい場合は、きこえとことば支援センターまでご連絡ください。今後も先生方のニーズに応じた研修会を企画していきます。



補聴相談会 7/30(土)午後



コロナ禍になり中止が続いていた補聴相談会でしたが、感染対策をし、補聴器業者の方の御協力をいただきながら3年ぶりに開催しました。

5名のお子さんがご家族や担任の先生と一緒に来校し、聴力測定や音音検査、補聴器の点検・クリーニング等を行いました。ST教員、担当職員との検査結果説明の際には、最近の様子や困りごとなどの情報交換もし、今後も様々な形でつながっていきそうです。このあとの生活のヒントになったことが一つでもあればうれしく思います。

全校進路研修会 7/25(月)

愛知県刈谷市にある自動車部品メーカー「株式会社アイシン」人事部の村瀬好隆氏を講師に、聴覚障害社員の職場定着に向けた研修や具体的なトラブル事例を紹介していただきました。

グループ協議では事例に対し、社会人として必要な力を育てるためには、各発達段階でどのような手立てが必要か、活発な意見が交わされました。県内難聴学級担当の6名の先生にもご参加いただき、ありがとうございました。



お知らせ

- ◆9月13日(火)に予定されていた「北の交流会」は都合により中止になりました。
- ◆新型コロナウイルス急拡大にともない「でんでんくん No.3」でお知らせした研修会のご案内を一部控えさせていただきます。今後も直前に変更することが予想されますので、ぜひ本校HPをご確認の上、申込みください。

中学部説明会



日時 10月12日(水) 9:10~12:30



主な内容

学部説明、中学部の生活、教育課程
進路について、授業参観、
寄宿舎見学(希望者)



小学5年生、6年生の皆さんは

ぜひご参加ください。



きこえとことば支援センター(秋田県立聴覚支援学校内)【直通携帯電話】090-8784-6302

【聴覚支援学校】〒010-1409 秋田市南ヶ丘一丁目1番1号

TEL: 018-889-8572 FAX: 018-889-8575 E-mail: chokaku-s_shien@akita-pref.ed.jp